

施策マネジメントシート ～令和5年度の振り返りから令和6年度の取組へ～

①計画⇒実施 (Plan⇒Do)

(5月中に記入)

長期振興計画の位置づけ	まちづくり分野	ぎょうせい分野	担当課	財産監理課・税務課			
	政策分野	行政運営・市民協働		課長名	長野望・平石栄夫		
	施策	22 健全な財政運営の推進		重点施策の該当	R5	-	R6
施策の目的	対象	市の財政(市役所)		意図	安定した財政運営を行う		

施策の目標指標

目標指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標	令和7年度目標
財政力指数(%)	0.28	0.27	0.27	0.27 (0.31)	(0.32)	(0.33)
経常収支比率(%)	89.2	86.9	91.6	84.5 (88.8)	(88.7)	(88.6)
将来負担比率(%)	15.8	1.7	-	- (14.8)	(14.7)	(14.6)
実質公債費比率(%)	10	9.7	9.4	9.0 (10.1)	(10.0)	(9.9)

市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

令和3年度実績		令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度実績		令和7年度実績	
重要度(%)	満足度(%)								
84.4	19.3	86.5	20.6	88.6	15.7				
重要度DI	満足度DI								
82.5	-11.7	86.3	-9.8	88.3	-21.8				

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連戦略No.	成果指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
			2年度実績	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度目標	7年度目標
財源の確保		市税収納率(%) (還付未済含まない)	96.65	96.97	97.20	98.06 (96.25)	(96.50)	(96.75)
予算の適正な執行と管理		補正予算額(臨時・義務的経費を除く)の割合(%)	0.8	2	6.4	△1.5 (0.5)	(0.4)	(0.3)
予算の適正な執行と管理		経常収支比率(%)	89.2	86.9	91.6	84.5 (88.8)	(88.7)	(88.6)
予算の適正な執行と管理		実質単年度収支(千円)	-118,354	311,116	210,724	513,273 (25,000)	(50,000)	(75,000)

②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応	
[税務課] 基本事業No.73	<ul style="list-style-type: none"> 馬毛島関連工事の影響により、市内で土地開発、新築家屋が増加し、また、営業所の新設、労働者の増加も見られる。 令和5年度の現年調定額は前年度より増加しており、中でも個人及び法人の市民税、固定資産税、市たばこ税の伸びが顕著である。 相続登記の義務化が開始されることに伴い、問合せが増加してきている。 令和6年度税制改正において、所得税、個人住民税の定額減税の実施が決定している。
[財産監理課] 基本事業No.74	<ul style="list-style-type: none"> 近年行った大型普通建設事業の償還開始に伴う公債費や社会保障に資する扶助費の増、施設の老朽化に対応するための維持補修費の増大など、健全な財政運営を推進する上で、厳しい環境下に置かれている状況は、依然として変わらない。

施策マネジメントシート ～令和5年度の振り返りから令和6年度の取組へ～

施策の成果(貢献度の高い事業等)と現状・課題		
	成果	現状・課題
[税務課] 基本事業No.73	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の市税収納率は98.06%で、前年度を0.86ポイント上回った。 ・家屋全棟調査事業(現地調査業務)について、令和5年度は国上、及び伊関地区の調査が完了し、進捗率は12.83%である。 ・令和6年度に航空写真撮影及び写真地図作成事業を実施できるよう、予算の確保、委託方法の検討を行った。 ・馬毛島基地工事の関連事業所に、個人市民税の住登外課税制度の周知を行い、該当者の給報提出を依頼した。 ・コロナ禍で中止していた捜索について、実施することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産税の納税義務者死亡等により相続人調査に時間を要するようになった。
[財産監理課] 基本事業No.74	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度における予算編成(令和5年度予算)において、第6次長期振興計画実施計画計上事業(普通建設事業において承認され要求されたもの)のローリングや基準の見直しを行い、計画と予算の連動を図ることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少等による税収の減少、鴨女町団地建替事業やその他既存公共施設の長寿命化などによる普通建設事業費や少子高齢化に伴う社会保障関係費の増大による扶助費のほか、近年行った大規模事業に係る公債費など、歳入の減少、経常経費・公債費等の増が見込まれる。予算編成における施策別枠配分について、新たな手法を検討しなければならない。 また、再編交付金事業については、長期振興計画との調整を図りながら、効果的な事業の構築と一般財源の縮減を図りたい。
今後の方向性	今後の方向性の根拠等(他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入)	
拡大・充実	[税務課] 基本事業No.73	<ul style="list-style-type: none"> ・市民負担の公平性の観点から、滞納を未然に防止するとともに滞納整理事務の効果的かつ効率的な遂行と各関係機関との連携・協力体制の構築を図っていく。 ・家屋全棟調査事業の成果を早期(令和8年度)に賦課に反映する。 ・航空写真撮影及び写真地図作成事業により、効率的な課税客体の把握に努める。
拡大・充実	[財産監理課] 基本事業No.74	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、自主財源や国県補助金等の歳入の確保に努めながら、事務事業のスクラップアンドビルドを推進し、歳入に見合った歳出構造の最適化を図りつつ、効果的でメリハリのある予算配分に努める。

②-2 政策部会による振り返り(Check)

(6月中に記入)

今後の方向性	政策部会で出された施策に対する意見等(将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など)	
拡大・充実	[市民福祉部会]	施策担当課の記載する方向性のとおり。
拡大・充実	[総務企画部会]	施策担当課の記載する方向性のとおり。